

# 施策評価管理シート

2013(平成25)年7月作成

|       |       |                 |
|-------|-------|-----------------|
| 担当部局名 | 部長名   | 連絡先 (担当室名)      |
| 産業部   | 橋本 裕徳 | 63-7625 (農林資源室) |

|      |      |   |                        |
|------|------|---|------------------------|
| 施策体系 | 政策   | 2 | 美しい自然に包まれた、憩いと潤いのある暮らし |
|      | 基本施策 | 1 | 良好な地域環境づくり             |
|      | 施策   | 2 | 自然環境                   |

## 1. 施策の基本方針 Plan

- ・水と緑の豊かな自然を守り育て、人と自然が共生する潤いのあるまちづくりを進めます。
- ・山林や農地、河川や水路などの適正な管理や自然とのふれあいの場づくりなど、多様な地域や人々と連携して進めます。

## 2. 目標

### 重点目標 Plan

- ・計画的な土地利用を図りつつ、人と自然との共生から生まれる憩いや潤いのあるまちづくりの推進を図るため、農山村地域と市街地域の交流を推進します。
- ・自然交流空間の創造を図るため、環境保全型農業の推進や景観作物の栽培に取り組むとともに、市民農園の利用拡大を図ります。また、国県事業を活用し、地域ぐるみの取組を図るため、効果的な事業の研究や把握に努めます。
- ・自然環境の保全につながる活動に取り組む各種団体の活動を促進します。

### 目標達成に向けた課題 Plan

- ・農業振興地域整備計画に基づき、良好な農村環境の保全に取り組むとともに、農山村の高齢化や不在村化、従事者の減少などにより進行する農地や森林の荒廃に対して、国・県事業を活用し、対策を講じていきます。
- ・森林や農地の適切な整備の促進と、交流や体験など市民にとって身近な資源としての活用が必要です。

#### < 行政評価委員会からの意見 >

- ・重点目標について、総合計画の施策展開との整合を図る必要がある。
- ・施策の効果的な推進を図るための課題、重点事業などを明確化する必要がある。

## 施策指標 (目標) 及び達成状況 Plan Do

| 施策指標 (目標) の内容 (単位)                                 |    | 現状値 (H20) | 2009 (H21) | 2010 (H22) | 2011 (H23) | 2012 (H24) | 2015 (H27) | 進捗率  |
|--|----|-----------|------------|------------|------------|------------|------------|------|
| 身近な自然環境 (田園や里山、森林等を含む) の保全や適正な管理・活用に関心のある市民の割合 (%) | 目標 | -         | -          | -          | -          | 75.0       | 77.0       | 0%   |
|  | 成果 | 73.2      | 75.4       | 71.7       | 69.0       | 70.7       |            |      |
| 市民農園の利用が、地域住民との交流のきっかけになったと答えた人の割合 (%)             | 目標 | -         | -          | -          | -          | 20.0       | 22.0       | 0%   |
|  | 成果 | 18.0      | 15.8       | -          | -          | -          |            |      |
| 水田を活用した景観作物の植栽面積の年間延数 (ha)                         | 目標 | -         | -          | -          | -          | 2.8        | 3.1        | 100% |
|  | 成果 | 2.5       | 2.1        | 1.8        | 4.5        | 4.1        |            |      |

## 3. 取組内容

### 課題解決への取組内容 Do

- ・耕作放棄地対策として、市民農園の充実を図り、良好な田園環境の維持に努めました。
- ・環境に配慮した農業を行う農業者を支援することで、自然環境の保全に努めました。

#### < 行政評価委員会からの意見に対する取組内容 >

- ・重点目標について、総合計画の施策展開との整合を図るための見直しを行いました。
- ・施策の効果的な推進に向けて、事業の内容について検討を行いました。

### 地域等との連携、協働に向けた取組 Do

- ・地域が事業主体となった中山間地域や農村地域及びその周辺地域を対象とした事業に取り組むことで、地域ぐるみでの農村環境の保全に努めました。
- ・耕作放棄地対策として、地域と連携して市民農園事業に取り組みました。
- ・関係機関・団体とともに林業や農業体験等の機会を設けました。

4. 施策達成のための事務事業及び評価

(合計 3 事業)

Do

Check

| 事務事業シート番号              | 事業名・担当室<br>(事業名の 印は、市長の重点施策事業を示しています) |       | 事業費<br>(単位：千円) |               |             | 担当室による評価        |                |           | 部局による評価   |  |
|------------------------|---------------------------------------|-------|----------------|---------------|-------------|-----------------|----------------|-----------|-----------|--|
|                        |                                       |       | 2011<br>(H23)  | 2012<br>(H24) | 事務事業の施策への貢献 | 地域づくり組織等との連携・協働 | 事務事業シートでの今後の方向 | 施策達成への貢献度 | 施策達成への重要度 |  |
|                        |                                       |       |                |               |             |                 |                |           |           |  |
| 1100                   | 市民農園運営・整備事業                           | 農林資源室 | 525            | 529           | B           | 実践している          | 継続(現行)         | B         | B         |  |
| 1101                   | 市民農園等管理事業<br>(緊急雇用創出事業)               | 農林資源室 | 1,555          | 2,701         | B           | 該当しない           | H24完了          | B         | B         |  |
| 1207                   | 環境保全型農業直接支援対策事業                       | 農林資源室 | 170            | 233           | B           | 検討している、今後可能性がある | 継続(現行)         | B         | B         |  |
| 合計(単位：千円)              |                                       |       | 2,250          | 3,463         |             |                 |                |           |           |  |
| 小計(うち、一般会計分)           |                                       |       | 2,250          | 3,463         |             |                 |                |           |           |  |
| 小計(うち、特別会計・企業会計・組合会計分) |                                       |       | 0              | 0             |             |                 |                |           |           |  |

5. 部局による施策評価

Check

|  |
|--|
| 評価   |
| 事業推進の一部改善  |
| 成果・評価理由  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・身近な自然環境の保全や適正な管理に関心のある市民の割合は、ほぼ横ばいであり、里山などの農村環境の保全に対する市民意識は向上していないことが伺えます。一方で、景観作物の作物は一定の面積が維持されており、農山村景観の向上が地域によって図られていると推測されます。これらから、地域での農山村環境の保全に向けた取組は図られているにもかかわらず、取組の内容が関係者等に浸透していないことを表していると考えられ、取組方法等の検討が必要です。</li> <li>・市民農園の運営は国県事業による緊急雇用対策を活用し、適切に管理が図られました。しかし、その効果を成果として表せる指標が必要です。</li> </ul> |

6. 今後の施策の方向性、改善方法

Action

|   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・里地・里山の保全など、農村環境の保全に向けた取り組みは、自然環境の保全のみでなく災害の防止などにも役立つため、農業者だけでなく地域ぐるみ、市民ぐるみでのきめ細やかな取組を進めます。</li> <li>・市民農園の管理・運営については、農園の開設や運営について、農地所有者や地域組織等が関わることにより、多様なニーズに応えるとともに、農地の有効活用を図るなど、さらに農園利用者と地域とが関わりを持てるよう取組を展開します。</li> </ul> |
|---|

7. 総合評価

|  |
|--|
| 評価   |
| C 施策達成に向けた取組や今後の施策展開が適切に行われているものの、いくつかの課題、改善の余地が見受けられる |
| 評価理由及びその他(意見)  |
| 山林や農地の保全、活用などの具体的取組や事業展開を充実していく必要がある。                  |